

# マルチ型施設が竣工

## アライプロバンス 小区画賃貸に対応



掛ける企業の入居が目立ち、引き合いも多いという。平和島などと比較して賃料が安く、かつ小区画の賃貸に対応できるのを強みとする。

パーティーで、新井社長は「第2の創業として、当社の経営資源を最大限活用できる物流不動産業に踏み込んだ。物流業界の問題を解決する手掛かりとして、また地域社会への貢献にアライプロバンス葛西が一役買うことを確信している」と述べた。(山根藍利)

アライプロバンス(新井太郎社長、東京都墨田区)は10月23日、同社の前身である「新井鉄工所」の工場跡地に新設したマルチテナント(複数企業入居)型物流施設「アライプロバンス葛西A棟」(江戸川区)で竣工式を行った。神事のほか、内覧会やパーティーが行われ、元国土交通副大臣の大西英男氏をはじめとする来賓とのテープカットも行われた。

同施設は5階建てで、延べ床面積8万7100平方メートル。既に稼働しており、中国や韓国との国際物流を手

来賓らとテープカットを行う新井社長(右から3人目)